

平成 27 年 5 月 22 日

関係国公立大学長  
関係研究機関の長 殿  
海外関係研究機関の長

千葉大学大学院園芸学研究科長 沖津 進

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は本研究科の教育研究にご支援、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、本研究科では、下記のとおり教員を公募することにいたしましたので、ご高配のほどお願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募の対象分野

- |                 |   |
|-----------------|---|
| (1) 職種, 公募人数    | 大学院園芸学研究科環境園芸学専攻食料資源経済学コース<br>特任助教（テニュアトラック制。任期 5 年。） 1 名 |
| (2) 教育研究領域      | 食料資源経済学領域   |
| (3) 主要な担当予定授業科目 |   |
| 博士前期課程          | 農村開発経済学特論、特別演習 I、国際園芸学概論（分担）                              |
| 園芸学部            | 農村開発経済学、食料資源経済学セミナー（分担）、資源環境経済学演習、専門演習 1、専門演習 2、卒業研究      |
| 普遍科目            | 情報リテラシー（分担）   |

2. 応募条件等

- (1) 博士の学位を有すること（又は着任時まで取得見込であること）
- (2) 着任予定 平成 27 年 10 月 1 日（必須）
- (3) 当該領域の教育研究領域及び公募により求める担当分野

当該分野では、農業経営、農村資源、農村環境、フードシステム、農村開発の社会的役割と意義を理解し、主に食料資源経済学をはじめとする社会科学の視点から理論的・実践的に食料問題、資源問題、環境問題など現在人類が直面している諸問題の解決に貢献できる人材を育成しています。

本公募では、上記の諸問題に対し、食料資源経済学分野での十分な研究業績を有し、特に農村開発経済学（先進国および発展途上国の持続的な農業・農村経済の発展に関する研究）に関して専門的な知識と業績を有している方を求めています。農村開発経済学のほか、食料資源経済学の関連科目、新設されるコースの関連科目、情報リテラシーなどの普遍教育科目を担当できる方を求めています。いくつかの担当科目は英語で実施することになります。また、自らの研究を進め、大学の管理運営に対しても積極的に関与していただくことが求められます。

本公募は、文部科学省「平成 27 年度国立大学改革強化推進補助金補助事業（特定支援型）」によるものであり、国際的な活躍や連携の推進が期待できる若手研究者を求めています。また、女性・外国人の応募を歓迎します。

- (4) 平成 28 年 3 月 31 日時点で 34 歳以下であること  
（文部科学省国立大学改革強化推進補助金「特定支援型（優れた若手研究者の採用拡大支援）」事業のため雇用対策法施行規則第 1 条の 3 第 1 項例外事由 3 号ニに該当）

なお、食料資源経済学領域の教員構成は次のとおりです。  
教授 6 名 准教授 3 名 助教 1 名 特任助教 1 名(うち 今回の公募対象 特任助教 1 名)

### 3. 応募書類（原則として返却しません）

- (1) 履歴書 2 通
- (2) 研究業績目録 2 通
- (3) 論文の別刷など 学術論文・著書の代表的なもの 10 編以内（各 1 通）
- (4) 教育業績調書 2 通
- (5) 現在までの教育研究の概要と今後の教育研究上の抱負（2,000 字程度） 2 通
- (6) 特記事項など（科研費採択実績，その他外部資金取得実績等を記載してください）
- (7) 応募者の人物像をよく知る方 2 名のお名前と連絡先を記載してください。

### 4. 応募期限

平成 27 年 7 月 10 日(金)必着

### 5. 応募書類の送付先および問い合わせ先

千葉大学大学院園芸学研究科食料資源経済学コース長 小林 弘明  
〒271-8510 千葉県松戸市松戸648 番地 電話 047-308-8927

E-mail: koba000@chiba-u.jp

(注：書留による郵送が望ましいが、宅配便でも可。封筒の表に「食料資源経済学コース応募書類在中」と朱書きしてください。)

園芸学研究科および当該領域の概要については、ホームページを参照してください。

(<http://www.h.chiba-u.jp/index.html>)

### 6. 応募書類の作成要領

- (1) 履歴書 学歴は高校卒業から記入し，外国における留学および研究は，原則として 6 ヶ月以上滞在の場合を記入してください。
- (2) 研究業績目録
  - 1) 原著論文
    - a) 学会誌や学術誌などでレフリー制度のあるもの
    - b) その他の論文・・・大学の学術報告，研究会誌，試験場報告，シンポジウムなどの掲載論文
  - 2) 著書および訳書・・・単著と共著を区別し，共著は分担部分を明記してください。
  - 3) 報告書，資料，書評など
  - 4) 総説など
  - 5) 普及・実用記事など
  - 6) 学会・研究会・講演会・シンポジウム・セミナーなどでの発表・・・最近 5 年間の発表で，講演要旨集などに掲載された主要なもの 10 編以内（ただし，発表の総数をこの欄の最後に，ほか□□編と記入してください。）
  - 7) 計画・設計
  - 8) 特許など
  - 9) 資格・技術
- (3) 教育業績調書：これまで担当したことのある授業科目，実験指導など（学部，大学院その他）があれば，その一覧（ポストク時の実験指導も含む。）
- (4) 特記事項など（様式は問いませんが，別紙の A4 用紙に項目別に整理して記入してください。）

履歴書・研究業績目録・教育業績調書については、所定の様式を千葉大学大学院園芸学

研究科ホームページ (<http://www.h.chiba-u.jp/index.html>) からダウンロードして作成してください。

## 7. 勤務形態 任期付き常勤職員

## 8. 待遇

給与は年俸制とし、本学給与規程（※1）により決定されます。  
また、テニユア獲得後も年俸制（※2）が適用されます。

※1 テニユアトラック期間中の給与は以下の規程のとおりです。

国立大学法人千葉大学特定雇用職員給与規程

[http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/pdf/announce/tokuteikoyoushokuin\\_kyuyo.pdf](http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/pdf/announce/tokuteikoyoushokuin_kyuyo.pdf)

※2 テニユア獲得後の給与は以下の規程のとおりです。

国立大学法人千葉大学年俸制職員給与規程

[http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/pdf/announce/nenpoushokuin\\_kyuyo.pdf](http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/pdf/announce/nenpoushokuin_kyuyo.pdf)

なお、着任時にスタートアップ経費として、研究費 600 万円が予算措置されます。

## 9. その他

- (1) 来学して面接およびセミナーをしていただく可能性があります。
- (2) 研究業績について、追加の資料提出を求める場合もあります。
- (3) 採用後、テニユア獲得のため、期間中の3年目に中間審査、5年目に本審査が実施されます。

以上